

令和5年3月1日
資料提供
株式会社南紀白浜エアポート
0739-43-0095

令和5年3月1日	
資料提供	
担当課	和歌山県港湾空港振興課
担当者	入口・谷脇
電話	073-441-3154

令和5年2月 南紀白浜＝東京（羽田）の運航結果（速報値）について

令和5年2月の1か月間、南紀白浜＝東京（羽田）線の臨時便が運航され、1日4往復8便となりました。その運航結果を集計しましたので、お知らせします。

■搭乗者数 20,271人

うち下り臨時便（3207便 東京→南紀白浜）は、2,259人
上り臨時便（3208便 南紀白浜→東京）は、1,704人

■搭乗率 58.5%

うち下り臨時便（3207便 東京→南紀白浜）は、60.0%
上り臨時便（3208便 南紀白浜→東京）は、45.3%

■結果概要

○搭乗者数について

- ・ 2月としては、過去最多（これまでの過去最多は令和2年2月の14,617人）
- ・ 11か月連続過去最多を更新
- ・ 過去4番目に多い搭乗者数であり、冬場の閑散期では初めて月間2万人を超えた。
- ・ 日平均搭乗者数では令和4年8月に次いで過去2番目

【参考：搭乗者数が月間2万人を超えた月】

R4.8	25,105人（810人／日）	R4.10	20,783人（670人／日）
R4.11	21,388人（713人／日）	<u>R5.2</u>	<u>20,271人（724人／日）</u>

○これまで過去最多であった令和元年度と令和4年度との比較では、4月～1月の増加率の平均が、約1.2倍であるのに対し、2月は約1.4倍と、臨時便の効果が現れた。

○東京→南紀白浜の夕便（219便と臨時便3207便）、南紀白浜→東京の朝便（212便と臨時便3208便）の全体に占める割合が増加しており、臨時便によって需要が喚起された。（別紙参照）

○搭乗者へのアンケートを実施しており、4往復8便化の効果等について今後分析予定。

令和5年3月1日
資料提供

南紀白浜空港における2月の臨時便運航についての知事コメント

南紀白浜空港においては、令和5年2月の1か月間、日本航空の東京（羽田）線に臨時便が設定され、1日4往復8便として運航されました。

その結果、月間の利用者数は2月として過去最高となり、冬場の閑散期では初めて月間の利用者数が2万人を超えました。また、臨時便についても、約4千人の方々に利用いただきました。

好調な利用となったことは大変喜ばしい限りであり、地元の皆様をはじめ多くの方々に南紀白浜空港を応援いただいた賜物と、心から感謝申し上げます。

南紀白浜空港は紀南地域の核となるインフラであり、特に、人口・産業が集積する東京（羽田）便の輸送力強化は、和歌山の観光や経済の活性化にとって大変重要です。

今般の臨時便の運航や好調な空港利用を契機として、本格的な4往復8便化の実現等の空港活性化に向け、県を挙げて推進してまいります。

引き続き、南紀白浜空港の利用促進についてご協力をお願い申し上げます。

お問い合わせ先
県土整備部港湾空港局港湾空港振興課
入口、谷脇
073-441-3154

令和5年3月1日
資料提供

南紀白浜空港における2月の臨時便運航についての
株式会社南紀白浜エアポートのコメント

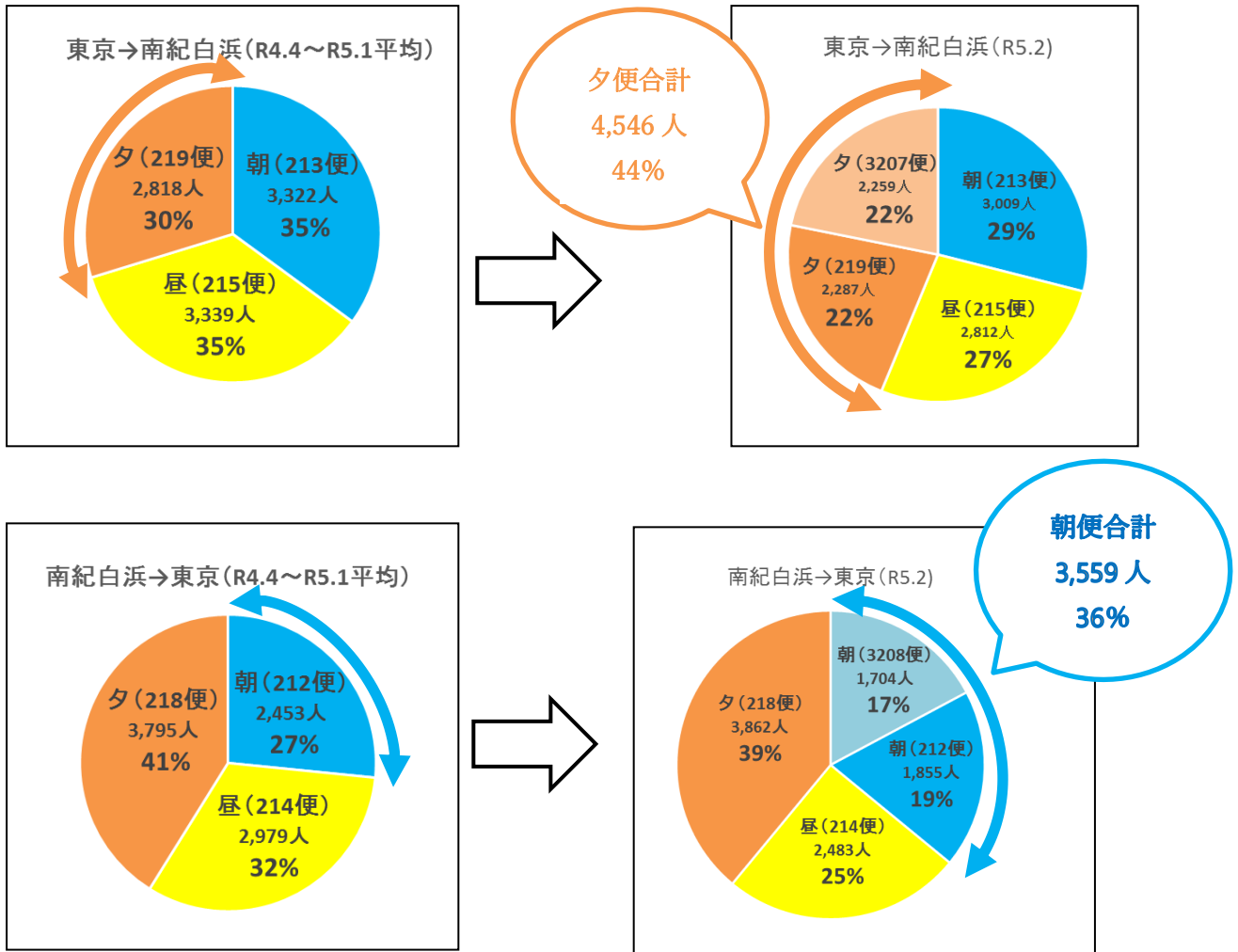
2月という需要が少ない時期にもかかわらず、2万人を超えたのは2月としては脅威の数字。

ワーケーションやITなどビジネス関係のお客様が着実に増えており、また、観光魅力度ランキングで上位に入るなど和歌山の認知度が上がったことによる観光需要が増加したことも大きい。利用者増加の大きな推進力としてこれらは引き続き伸ばしていく。

一方、地元からの需要が東京方面からの需要と比べて少ないことが改めて課題として浮き彫りになった。地元需要喚起の策を粘り強く講じることで、双方向の需要を創出し、4往復化の実現を目指していきたい。

株式会社南紀白浜エアポート 代表取締役社長 岡田 信一郎

お問い合わせ先
株式会社南紀白浜エアポート
池田
0739-43-0095



■令和5年2月に行った主な利用促進事業

県内外の関係団体が連携して、利用促進事業を実施した。

①臨時便運航キャンペーンの実施

- ・「前泊・後泊支援キャンペーン」による臨時便利用促進
【南紀白浜空港利用促進実行委員会・白浜町・白浜温泉旅館協同組合・白浜町内の宿泊施設12施設】
- ・「南紀白浜空港離着陸旅行商品造成支援補助金」を活用した旅行商品造成支援
【南紀白浜空港利用促進実行委員会・旅行会社等21団体】
- ・「乗って当てよう！南紀白浜空港増便キャンペーン」を実施（機内アンケートの回答者に抽選でJAL航空券等の景品をプレゼント）【日本航空・和歌山県】

②首都圏での広報

- ・臨時増便に伴うプレス懇談会の実施（12/21）【南紀白浜空港利用促進実行委員会】
- ・「ふるさと祭り東京2023」での広報（1/13~22）【和歌山県】
- ・「南紀エリア物産フェア」での広報（1/21~22）【すさみ町商工会・白浜町商工会・日置川町商工会】
- ・「宿フェス」での広報（2/7・8）【和歌山県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部】
- ・関東ローカルでの地上波CM・首都圏での新聞広告（5大紙で1面広告）・東京メトロでの広告等での広報【和歌山県】

- ・ JAL 機内誌（スカイワード）への掲載【日本航空】
- ・ 旅行雑誌等（旅の手帖・旅行読売）での記事掲載
- ・ 首都圏の旅行会社を対象に FAM ツアーを開催（2/17～20）【旅行会社 6 社・和歌山県】 等

③地元向け広報

- ・ 新春賀礼会での広報（1/6）【和歌山県経済団体連合会】
- ・ 臨時便おもてなしイベントの開催（2/1）【南紀白浜空港利用促進実行委員会】
- ・ 臨時便運航記念式典の開催（2/2）【南紀白浜空港利用促進実行委員会】
- ・ 地元 TV での広報【テレビ和歌山】
- ・ 地元ラジオでの広報【和歌山放送・南紀白浜コミュニティ放送・FM TANABE】
- ・ 地元新聞での折込広告【熊野新聞・紀南新聞】
- ・ 鉄道・バス・空港が連携し、新宮駅でのチラシ配布
【JR 西日本・熊野御坊南海バス・南紀白浜エアポート・和歌山県・新宮市】
- ・ 地元企業・団体への訪問（利用促進及びアンケート調査依頼）【和歌山県】 等

④乗継利用促進

- ・ 青森・三沢空港発と南紀白浜空港発の旅行商品を相互で造成し、乗継利用促進
【青森県・和歌山県】

⑤二次交通対策・営業時間の延長

- ・ 臨時便の時間に合わせた路線バスの運行【明光バス】
- ・ 臨時便やアドベンチャーワールド特別ナイトツアーの時間に合わせたタクシーの運行
【白浜第一交通】
- ・ 南紀白浜空港リムジンバスキャンペーン【熊野御坊南海バス】
- ・ レンタカーの臨時便の時間に合わせた営業時間の延長
【ニッポンレンタカー・オリックスレンタカー・トヨタレンタリース和歌山】
- ・ 第二駐車場（無料）の営業時間の延長【南紀白浜エアポート】
- ・ 空港内の土産物店の営業時間の延長【福亀堂】 等

⑥関連イベントの実施

- ・ 日本ウェルビーイング推進協議会×和歌山県 2 月「和歌山 Well-being Month」として、国際線ターミナルビルでウェルビーイングセミナーを実施
【日本ウェルビーイング推進協議会・南紀白浜空港利用促進実行委員会・和歌山県】
- ・ アドベンチャーワールド特別ナイトツアーの開催
【アワーズ・東部トップツアーズ・ジャルパック】
- ・ TGC WAKAYAMA 2023 by TOKYO GIRLS COLLECTION アフターイベントの開催 等
【南紀白浜エアポート・南紀白浜空港利用促進実行委員会】

⑦県職員の利用促進

- ・ 東京出張時の積極利用【和歌山県】
- ・ 職員互助会と職員労働組合の共催事業による助成【和歌山県職員互助会・和歌山県職員労働組合】

(参考)

■臨時便運航期間 令和5年2月の1か月間

東京(羽田)→南紀白浜 2/1~21, 2/23~27

南紀白浜→東京(羽田) 2/2~22, 2/24~28

■航空運送事業者 日本航空株式会社(東京都品川区)

■使用機材(予定)

ボーイング737-800(国際線仕様)

座席数 144

■南紀白浜=東京(羽田)時刻表

東京(羽田)→南紀白浜	南紀白浜→東京(羽田)
—	※臨時 3208便(2/2~22, 2/24~28) 08:20 → 09:20
213便 07:45 → 09:05	212便 09:45 → 10:45
215便 11:40 → 12:55	214便 13:35 → 14:40
219便 16:30 → 17:45	218便 18:25 → 19:30
※臨時 3207便(2/1~21, 2/23~27) 17:30 → 18:45	—

※航空機の夜間駐機を伴ったダイヤ